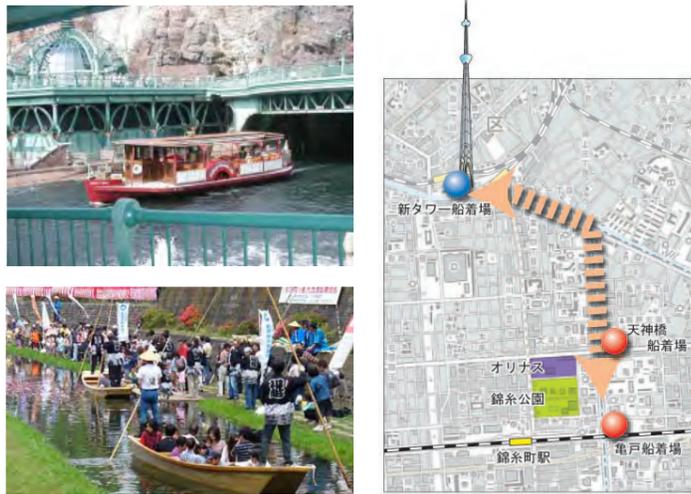


V. 新タワー開業時の整備イメージ(新タワー水辺拠点ゾーン)

□新タワー開業時には、隣接する北十間川南側（東武橋～京成橋間）において、“賑わい” “憩い” の空間の提供と、新タワー～錦糸町・亀戸間での舟運のイベント的利用を行う

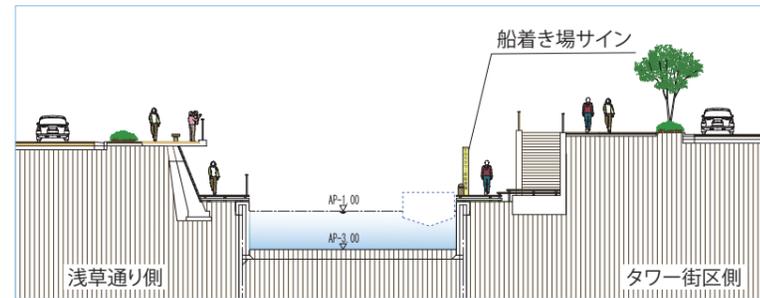
■タワー開業時の舟運

タワー開業時は、新タワーと錦糸町・亀戸間において、広域的な舟運ネットワークに先立ち、先行的に船を運行し、舟運の楽しさを実感できる様々なイベントを実施

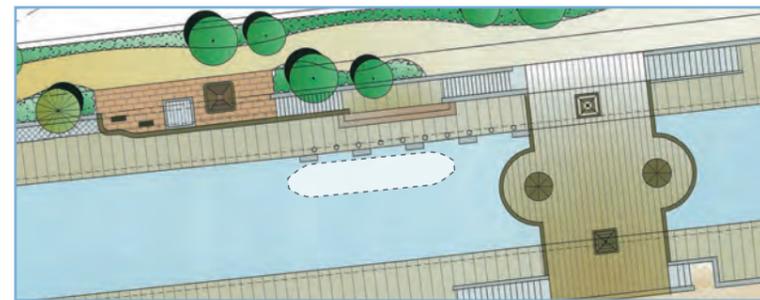


■船着場

北十間川の舟運復活の要となる観光船着場の整備



船着場周辺断面イメージ(B-B断面)



船着場イメージ

■デッキ(テラス部)と護岸

新タワー空間と調和した親水性のある快適な歩行空間の提供として、デッキの整備と整形石貼り護岸の整備



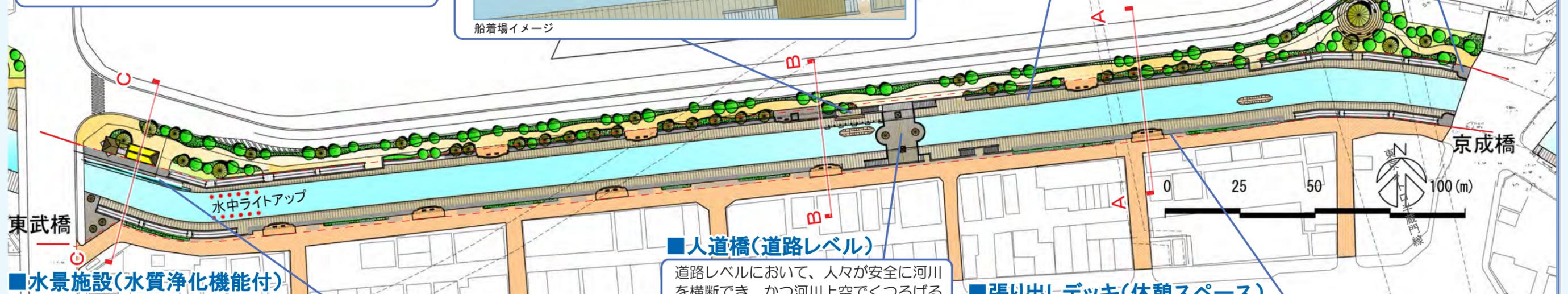
デッキと護岸イメージ

■橋詰広場

低水路部への安全なアプローチとともに、人々が河川上空でくつろげる橋詰広場の設置。東武橋東側も同様の考え方により設置

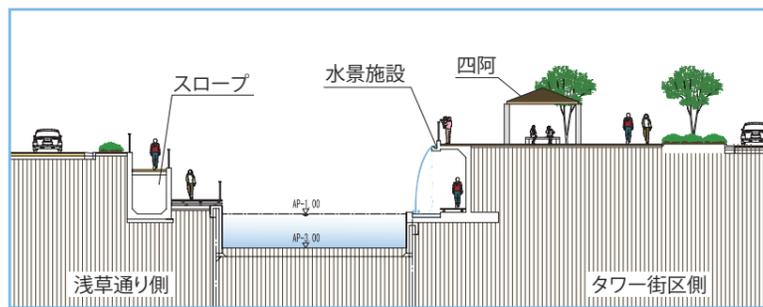


橋詰広場イメージ



■水景施設(水質浄化機能付)

現在の水質浄化施設を有効活用しつつ、人々が視覚や聴覚で水を楽しめる水景施設の設置



水景施設周辺断面イメージ(C-C断面)

■人道橋(道路レベル)

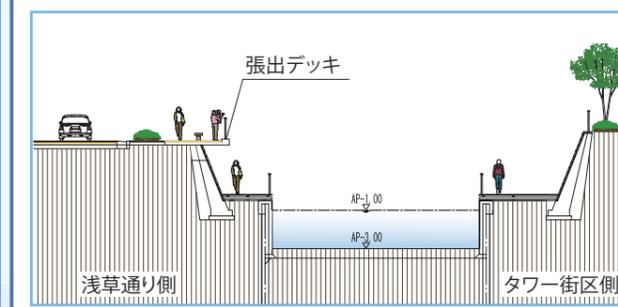
道路レベルにおいて、人々が安全に河川を横断でき、かつ河川上空でくつろげる休憩スペースのある人道橋を設置



人道橋イメージ

■張り出しデッキ(休憩スペース)

北十間川沿いに部分的に張り出しデッキによる河川エリアの憩いのスペースの整備



張り出しデッキ周辺断面イメージ(A-A断面)



張り出しデッキイメージ

※整備メニューは区が主体的にとりまとめたものですが、整備については今後関係機関と協議・調整を行います。